

当院は2009年の開院当初よりスタンダードプリコーションを徹底した感染予防対策に努めております。

*スタンダードプリコーションとは

1996年にアメリカ疾病管理予防センター（Centers for Disease Control and Prevention：CDC）が発行した隔離予防策ガイドラインにより提唱された「感染症の有無にかかわらずすべての患者に適用する疾患非特異的な予防策」のことをいいます。

2019年に発生した新型コロナウイルスをはじめとしたHIV、ノロウイルス、B型、C型肝炎ウイルスなど様々なウイルスや細菌感染の予防策のため、当たり前のことですが、万全な滅菌消毒管理を日々行っております。

保険診療、自由診療にかかわらず、当然、徹底すればするほど毎治療でディスポーザブル器具の費用、滅菌消毒に関しては消毒薬の費用、滅菌機のランニングコスト、そしてそれに伴う人件費がかかっておりますが、感染予防対策は、患者様と我々医療従事者にとって安心安全な医療を提供するための絶対条件と考え徹底して行っております。

当院の感染予防対策

来院時の受付入り口で非接触型検温（患者様に触れることなく体温測定致します）または接触型体温計（十分な消毒済みのもの）により全患者様の体温測定をさせていただきます。

*院内感染予防のため37.5度以上の熱がある患者様、咳症状がある患者様は治療延期をさせていただきます。（2020年3月より実施）

治療毎に患者様の使用した治療室、チェア、ライトアーム、スピットンなどといった術者、アシスタントや患者様が接触した場所や、飛沫感染の恐れがある場所は、ウイルスを死滅させる消毒用エタノール、次亜塩素酸水溶液、グルタールアルデヒドの消毒薬により徹底した消毒をしています。





出来るだけ Disposable (使い捨て)

- ・ 治療用グローブの治療毎の使い捨て

患者様一人の治療で70円x2 (術者とアシスタント) ~6ペア

(たとえ他の患者様のチェックに行くだけの時も、チェアを離れるたびに毎回使い捨てて、新し



くしています。)

- ・ Disposable エプロン

患者様一人の治療で¥2

- ・ Disposable 可能な 3D スキャナーの先端チップの使用

患者様一人のスキャンで¥500

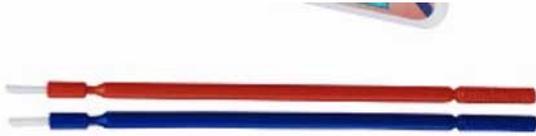
・マイクロスポンジの使い捨て

患者様一人の治療で¥10円

・マイクロブラシ（レジン用の小さい筆）の使い捨て 患者様一人の治療で¥20～40



・薬液（根管治療消毒洗浄液、接着修復治療のボンディング剤、レジンモノマー液など）の毎回
使い捨て 患者様一人の治療で¥200～800



・根管治療・接着治療時のラバーダムシート

患者様一人の治療で¥80



・ディスポーザブルカップ
・ディスポーザブルペーパートレー

患者様一人の治療で¥2

患者様一人の治療で¥20



- ・ディスポーザブル歯ブラシ（歯ブラシ指導は患者様に差し上げか、お買い求めいただいております）
患者様一人の治療で¥120～250



- ・ディスポーザブルポリッシングブラシ

患者一人の治療で¥50

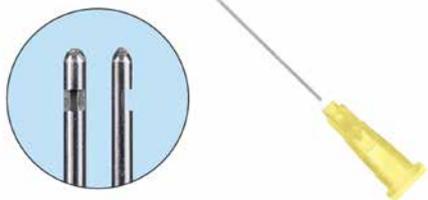


- ・ディスポーザブル滅菌シリンジ

患者様一人の治療で¥50x2

・ディスポーザブル滅菌洗浄針

患者様一人の治療で¥120x2



・ディスポーザブル3wayシリンジチップ

患者様一人の治療で¥80x2

・ディスポーザブル滅菌ホーススリーブ

患者様一人の治療で¥100

・ディスポーザブル滅菌バキュームチップ

患者様一人の治療で¥80



- ・ディスポーザブル手術用滅菌ガウン
- ・ディスポーザブル手術用滅菌キャップ

患者様一人の治療で¥1000x2
患者様一人の治療で¥100x2



- ・ディスポーザブル手術用滅菌ドレープ
- ・ディスポーザブル口腔内写真撮影用滅菌グローブ

患者様一人の治療で¥280
患者様一人の治療で¥200x1~3

その他コットンロール、ガーゼ、アルコール綿、フロス、咬合紙、スポンジ、メス、縫合針、浸潤麻酔針、麻酔カートリッジ、印象用トレー、印象用チップ、紙練板、挙げればきりが無いほどディスポーザブルなもので対応しています。

・高圧蒸気滅菌機（オートクレーブ）による完全滅菌

- ・タービンの患者様一人ずつ個別滅菌パックおよび毎回滅菌

- ・ コントラの患者様一人ずつ個別滅菌パックおよび毎回滅菌
- ・ 超音波スケーラーの患者様一人ずつ個別滅菌パックおよび毎回滅菌

- ・ 滅菌可能なマイクロスコープレンズカバーの使用
- ・ 治療器具の個別滅菌パックと使い捨て